



奈川の人口	
平成 28 年 9 月 1 日現在	
総世帯数	348 世帯
総人口	754 人
男	358 人
女	396 人

発行 奈川公民館
 発行者 勝山裕康
 編集者 公民館報編集委員会
 印刷 (株) プラルト

公民館 子ども講座

上高地ウォーク

「私が、今年の上高地で楽しかったのは、二つあります。一つ目は、みんなで楽しくウォーキングできたことです。おしゃべりしたり、質問したりして、楽しい時間を過ごすことができました。」

参加した子どもたちの感想

「私が、今年の上高地で楽しかったのは、二つあります。一つ目は、みんなで楽しくウォーキングできたことです。おしゃべりしたり、質問したりして、楽しい時間を過ごすことができました。」

7月31日、夏休み子ども講座「上高地ウォーク」が開催されました。奈川小学校から14名が参加して、大正池から上高地アルペンホテルまで、奥原仁作さんに案内していただきました。



大正池から河童橋まで約3km歩きました

「私が、今年の上高地で楽しかったのは、二つあります。一つ目は、みんなで楽しくウォーキングできたことです。おしゃべりしたり、質問したりして、楽しい時間を過ごすことができました。」

「ぼくが、上高地ウォークに行つて一番印象に残つた所は、大正池です。大正時代にできた池だから、大正池ということを知りました。これからは、大正池を日本中みんなで協力して、大切に守っていききたいです。」

7月31日、夏休み子ども講座「上高地ウォーク」が開催されました。奈川小学校から14名が参加して、大正池から上高地アルペンホテルまで、奥原仁作さんに案内していただきました。

(奥原 晴琉)

(高田 里穂)

奈川地区 ふれあいまつり



▲ 太鼓の響きが体に伝わります

8月27日、ほのほの広場にてふれあいまつりが開催されました。心配していた雨足も弱まり、会場外で出店の食べ物を食べる人も沢山いました。社協屋台では、子どもたちが輪投げや射的に挑戦し、当たりが出ると大きな歓声が上がっていました。奈川中吹奏楽部による息の合った演奏や、岡谷太鼓の迫力ある太鼓の響きに、会場から大きな拍手が送られていました。



福祉ひろばによるジャンケン大会も行われ、世代を問わず多くの方々が楽しい時間を過ごしていました。



白熱のジャンケン大会▶



夏休み 放課後子ども教室

8/1~8/10 開催

夏休み中の6日間、放課後子ども教室が文化センター夢の森で開催されました。

工作や遊びを、目一杯楽しんだ子どもたちでした。



奈川の夏の風物詩 マスつかみ大会

町内公民館 マスつかみ大会

in 保平

8月14日、保平公会堂前にて、三和公民館のマスつかみ大会が開催されました。住民や帰省者の他、神谷遊農倶楽部の方々も参加し、網を片手に魚を追いかけていました。

捕まった魚の中には、天然のイワナや40センチ近い大物のマスもいて、焼き上がりを楽しみに待っていた子どもたちは、美味しそうにほおぼっていました。川に入るには絶好の天気となり、大人も子どもも夢中になって川遊びを楽しんでいました。

野麦路



季節の変わり目、特に春先と台風シーズン、そして雨が降り出す頃、私にとって非常にやっかいで不快な現象が起ります。これらのキーワードでピンとくる人もいるかもしれませんが、ずばり偏頭痛です。いつの頃からか始まり、多分これからも長いお付き合いになるのでしょうか。このコラムを書いている今まさに、頭がぼんやり、肩、首がパンパン、この状態が私にとつて頭痛の前兆です。

奈川の方言に「ふりけ」という言葉があります。雨が降りそうな様子を表すという意味の他に、天候や気圧の変化によって引き起こされる頭痛全般のことも意味しています。この「ふりけ」という言葉を知った時は、言い得て妙だなあと感心し、なるほどなと納得したものです。

自然災害に対する備えはできませんが、如何せん「ふりけ」は備えようがなく困ります。
(小川 江利)